

つきたてに舌鼓



前田道路は13日、東京都品川区の本店で餅つき大会を開いた。写真。社員とその家族が参加し、つきたての餅に舌鼓をうった。

同イベントでは、子どもたちが楽しめる射的や輪投げのほか、あめ細工の実演、全国の支店から景品を持ち寄った

前田道路 社員・家族と餅つき大会

ビンゴ大会も実施した。お笑い芸人のテツ and トモも駆け付けて同社オリジナルのネタを披露し、会場を盛り上げた。また、同社の安全ベストや製品のパッケージなどに登場する黄色いゾウのキャラクターの名前が、約540案の社員公募の中から「みちる」に決まったことが発表された。杵(きね)入りの儀で、今泉保彦社長は「お子さんも社員の皆さんも、ぜひ餅をついてほしい。また、当社は出雲駅伝や富士山女子駅伝、箱根駅伝といった大学駅伝を支援している。道を駆け抜ける若者を支援したい」と呼び掛けた。会場では、出雲駅伝のノンサー動画と、富士山女子駅

伝、箱根駅伝、ニユーイヤ駅伝で上映する新コマージュル(CM)を上映した。CMの製作チームを代表して水谷明希監督は「出雲駅伝の動画は母と息子との濃いストーリーを描いた。新CMでは、道の上で織りなされる未来へのストーリーを表現した。『みちる』も登場するので、ぜひ見つけてほしい」と話した。このほか、テニス部とラグビー部が活動を報告。今年発足した軟式野球部のユニホームもお披露目され、渡邊貴大監督は「今後、部署や地域など仲間のつながりをつくっていく。『推し活』がはやっていくが、推される存在になりたい」と決意表明した。

